

## 地域別実行計画の検討の進め方

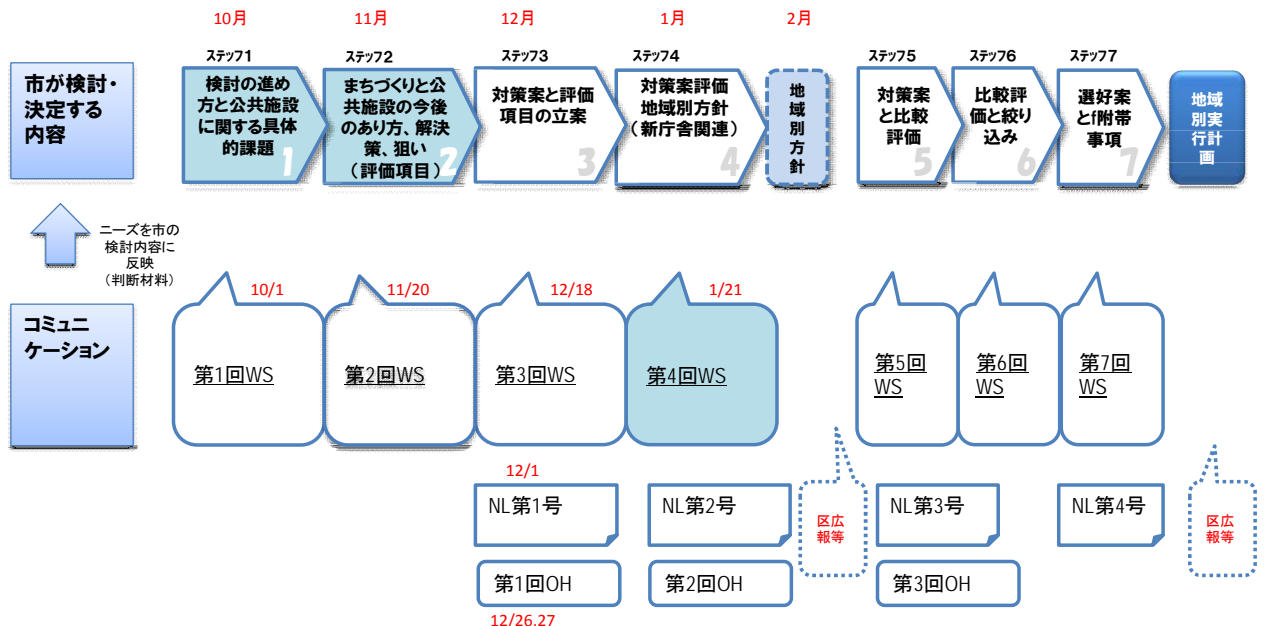
### ● 地域の皆さんとの協働で地域の計画を策定

平成27年7月に策定した「財産経営推進計画（公共施設マネジメント編）」では、中学校区を基本単位とした地域ごとに、地域市民の皆さんと協働で、身近な公共施設の最適化に向け、将来のあり方を示す「地域別の実行計画」を策定するとしています。

ワークショップは、この実行計画を策定するにあたり、市民の皆さんと市との協働を実現するための重要な機会のひとつです。

### ● 検討のスケジュール

市は、ワークショップで得られた成果をもとに、次の7つのステップに分けて検討を行い、「地域別の実行計画」を策定します。



- ※ 市はステップ毎に検討を進め、最終的に地域別実行計画を策定します
- ※ 今年度内に、新庁舎との関係を一旦整理します
- ※ ワークショップ (WS)、ニュースレター (NL)、オープンハウス (OH) など多様な方法で、市民の皆様とのコミュニケーションを図り、その成果を検討に反映します
- ※ スケジュールは状況に応じて更新します

## ● コミュニケーション

「地域別実行計画」の検討では、地域の皆さんとさまざまなコミュニケーションを進めていきます。

### ・ ワークショップ（WS）

ステップ毎の検討の内容について、参加メンバーの皆様の間でグループ討議を通じてご議論いただき、その成果をとりまとめます



### ・ ニュースレター（NL）（広報紙）

ワークショップや市の検討の状況を地域の皆様にお伝えするための広報紙です。

### ・ オープンハウス（OH）（パネル展示型説明会）

公共施設などで検討の状況を示したパネルを展示し、集まられた地域の皆様に詳しい状況をお伝えします

## ● ワークショップの概要

- ・ 事務局は、「新潟市 財産活用課、北区地域課、北区総務課」が担当します。
- ・ ワークショップには、コミュニティ協議会の役員、地域内の自治会、小中学校PTA、地域教育コーディネーター、地域内の公共施設利用団体などから推薦を受けた方、新潟医療福祉大学の学生などが参加します。
- ・ 同じ参加者に継続してご参加いただき、議論を深めていきます。
- ・ ワークショップでは、参加者の皆さんにグループ討議で自由にご議論いただけます。
- ・ 一般の傍聴者や報道陣が会議を傍聴することもあります。

(注意) 第4回 地域の公共施設のこれからを考えるワークショップ開催時点での葛塚地域全体に係る複数の対策案のうち、新庁舎に係る部分の抜粋であり、  
確定しているものではありません。今後のワークショップの議論等により、変更となります。

## 新庁舎へ複合化する施設・機能（現時点の案）

### 各案に基づく新庁舎機能

葛塚地域でのこれまでの検討では、地域の公共施設に関する様々な課題や財政負担の軽減のために、地域のいくつかの機能を新庁舎に複合化することが提案されてきました。

未だ検討の途中ではありますが、これまでの検討の結果に基づき、葛塚地域全体の公共施設管理の観点から、新庁舎に複合化すべき機能を提示します。

#### 【葛塚地域全体の公共施設のあり方から見て新庁舎に複合化すべき機能】

- ・案の選択によって未だ確定していないが、新庁舎には、1.「北区郷土博物館の展示機能」、および、2.「コミュニティ施設としての拠点機能」を複合化することが、葛塚地域全体の公共施設のあり方から見て望ましい。
- ・なお、複合化にあたっては、新庁舎に機能を複合化する場合や、現区役所新館に一部の機能を移転する場合、現区役所新館に複数の機能を移転する場合、といった対策案が考えられる。

(注意) 第4回 地域の公共施設のこれからを考えるワークショップ開催時点での葛塚地域全体に係る複数の対策案のうち、新庁舎に係る部分の抜粋であり、  
確定しているものではありません。今後のワークショップの議論等により、変更となります。

## 参考

### 【共通事項】

#### ●北区郷土博物館

北区郷土博物館は、より人が集まる施設に展示機能に移転し、親しみのもてる施設とすることを目指します。

#### ●豊栄地区公民館

豊栄地区公民館は老朽化が進んでおり、近い時期に更新が必要となること、地域のコミュニティ活動の拠点であることを考慮し、新庁舎との複合化を図ることを共通事項として整理しています。ただし、修正B案の変形型は、大講堂のみとしています。

### 【修正A案】 右表 ①②③④⑤

●共通事項に加え、新庁舎に様々な機能を複合化させることによって、地域の拠点施設として賑わいをもたらす施設となることを目指します。

現区役所は売却・貸付を図ります。

### 【修正B案】 右表 ①②③

●共通事項に加え、新庁舎に多世代交流機能を複合化させることによって、コミュニティ活動の拠点施設となることを目指します。

葛塚コミュニティセンターは、現区役所新館への移転を図ります。

### 【修正C案】 右表 ①②③

●共通事項に加え、B案同様、新庁舎に多世代交流機能を複合化させることによって、コミュニティ活動の拠点施設となることを目指します。

葛塚コミュニティセンターは現状維持し、新庁舎との機能連携を図ります。

現区役所は売却・貸付を図ります。

### 【修正B案の変形型】 右表 ①②

●新庁舎に地区公民館の大講堂に該当する機能を複合化し、防災拠点性の強化を図ります。

葛塚コミュニティセンター、豊栄地区公民館の大講堂以外の機能は現区役所新館への移転を図ります。

(注意) 第4回 地域の公共施設のこれからを考えるワークショップ開催時点での葛塚地域全体に係る複数の対策案のうち、新庁舎に係る部分の抜粋であり、  
 確定しているものではありません。今後のワークショップの議論等により、変更となります。

【機能整理表】

案	現区役所 (新館)の 方針	新庁舎の機能(案)				
		① 郷土博物 館(展示) 機能	② 地区公民館 機能	③ 多世代交流 機能 (子育て・ 高齢者・障 がい者)	④ コミュニテ ィセンター 機能	⑤ 子育て支援 機能(多目 的フリース ペース)
修正 A 案	売却・貸付					
修正 B 案	コミセンに 転用					
修正 C 案	売却・貸付					
修正 B 案 の変形型	まちづくり センター(コ ミセン・公民 館)に転用		大講堂の 機能のみ			
物差案①	売却・貸付					
物差案②	売却・貸付					

■ 課題解決のためのコンセプトと対策案(修正案)

※これらの案は、比較検討のためのものであり、実現を担保するものではありません。

**A** 【修正】  
**新庁舎を中心としたコミュニティ拠点の形成(類似施設の集約)**

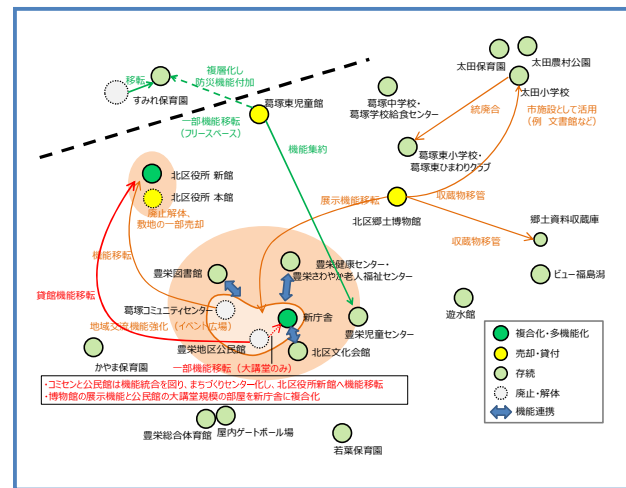
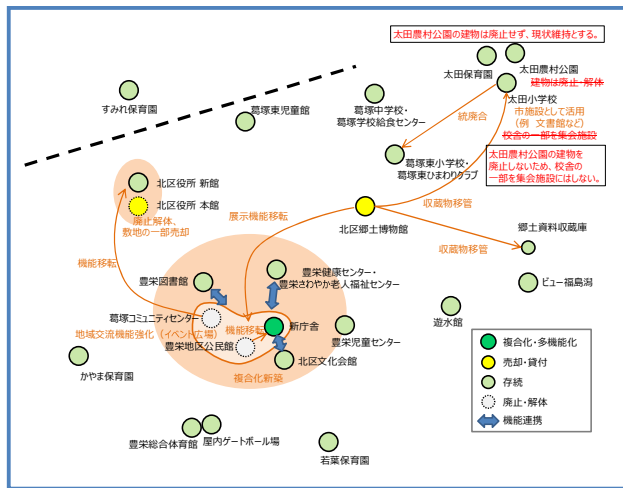
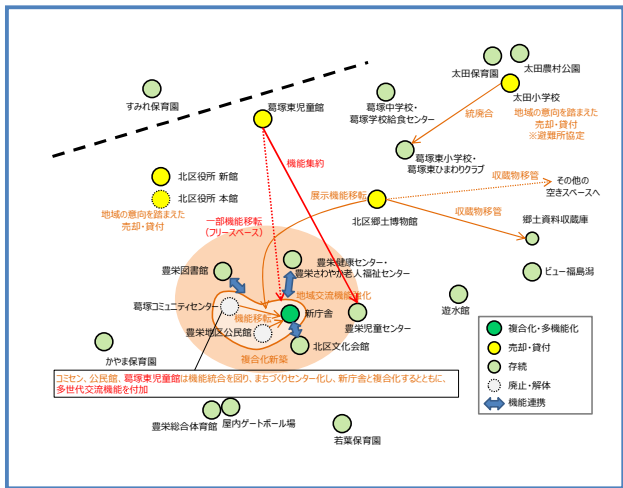
- 類似施設を集約、多機能化・複合化し、利便性や使いやすさの向上を図る。
- 新庁舎に公民館、コミュニティセンターを「まちづくりセンター」として複合化して建設
- 多世代が一体となって集まる交流拠点を形成
- 太田小は民間活力を利用した活用

**B** 【修正】  
**中学校区の均衡ある発展**  
(新庁舎基本構想検討会議の意見を含む)

- 地域にまんべんなくコミュニティの拠点をつくる。
- 現区役所新館をコミュニティセンターに転用して有効活用を図る。
- 新庁舎に公民館を複合化して建設
- 太田小は市施設とし、一部に集会施設機能を移転

**B** 【修正 変形型】  
**中学校区の均衡ある発展**  
(修正C案のすみれ保育園(機能強化)を追加)  
(公民館の貸館機能を現区役所新館へ(大講堂は新庁舎へ))

- 修正B案に、修正C案のすみれ保育園の機能強化を追加
- 新庁舎へは郷土博物館の展示機能と公民館の大講堂の機能を移転させ、地区公民館、コミュニティセンターの貸館機能はまちづくりセンターとして現区役所新館に移転するもの。
- 地域のコミュニティ拠点は現状より市街地、豊栄駅に近くなる。



**案の概要**

【特徴(長所)】

- ・行政サービス機能と地域活動を担う機能が新庁舎に効率よく集積される。
- ・新庁舎にフリースペースや若者、学生の学習スペースを設け、多世代交流を図る。
- ・まちづくりセンター機能と博物館の展示機能、子育て支援多目的スペース、高齢者・障がい者交流機能が新庁舎に複合化され、文化会館、図書館や健康センターとの連携により、一か所に多様なサービス機能を集約でき、相乗効果が期待できる。
- ・現区役所と太田小学校は地域意向を踏まえた売却・賃付により、民間活力による地域活性化を図る。(太田小は事業者との協定により避難所機能を確保)

【課題】

- ・複合化した新庁舎の規模が大きくなるため初期整備費はかさむ。
- ・コミセンと公民館を統合するため運用面で整理が必要。
- ・現区役所と太田小学校の廃止後の活用は地元意向に沿った事業者を探す必要がある。

**案の概要**

【特徴(長所)】

- ・現区役所新館にコミュニティセンターを移転し、フリースペースや若者、学生の学習スペースを設け、多世代交流を図る。
- ・公民館機能と博物館の展示機能が新庁舎に複合化され、文化会館、図書館や健康センターとの連携により、一か所に多様なサービス機能を集約でき、相乗効果が期待できる。
- ・太田小学校は文書館や博物館の収蔵機能を有する施設として引き続き市が保有。(避難所機能を確保)

【課題】

- ・現区役所新館をコミセンに転用するためのコストが生じる。
- ・コミュニティ拠点(コミセン機能と公民館機能)が新庁舎と現区役所新館に分かれる。貸館の使いにくさや管理面の課題が残る可能性あり。
- ・貸館業務の運用面での業務効率が悪くなる可能性がある。
- ・現区役所跡地の売却が一部分に限られ、現区役所新館を市が引き続き保有するため、その後の維持更新コストが生じる。
- ・太田小学校は廃止後も市所有となるため、地域全体の施設維持を行うためのコストが多額となる。

**案の概要**

【特徴(長所)】

- ・老朽化したすみれ保育園の環境改善を図る。(避難所機能を強化)
- ・現区役所新館は、まちづくりセンターに転用され、地域のコミュニティ拠点は現状より市街地、豊栄駅に近くなる。
- ・博物館の展示機能、公民館の大講堂の機能が新庁舎に複合化され、利用の向上が期待できる。
- ・太田小学校は文書館や博物館の収蔵機能を有する施設として引き続き市が保有し、一部に地域集会機能を設ける。(避難所機能を確保)

【課題】

- ・区役所新館は既存施設を活用する形となるため、施設を新規整備するよりも更新時期が前に訪れる。
- ・区役所新館の大規模改修が必要となる。
- ・太田小学校は廃止後も市所有となるため、地域全体の施設維持を行うためのコストが多額となる。

■ 課題解決のためのコンセプトと対策案(たたき台)

※これらの案は、比較検討のためのものであり、実現を担保するものではありません。

### 【修正】子育て支援の充実による人口減少対策

- 保育機能を充実させ、安心して子育てしやすい環境をつくり、若年世代の定住を促す。
- すみれ保育園の環境改善(東児童館の一部機能移転)
- 新庁舎に公民館を複合化して建設
- 太田小は民間活力を利用した活用(保育園+福祉施設)
- 避難所機能を確保

### 物差案 ① 財政的効率化案

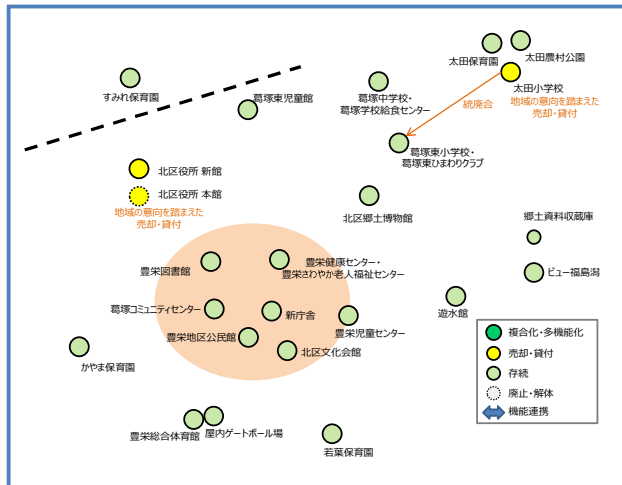
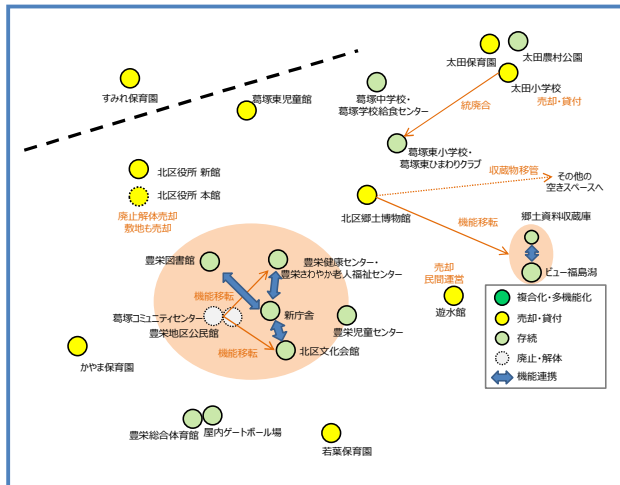
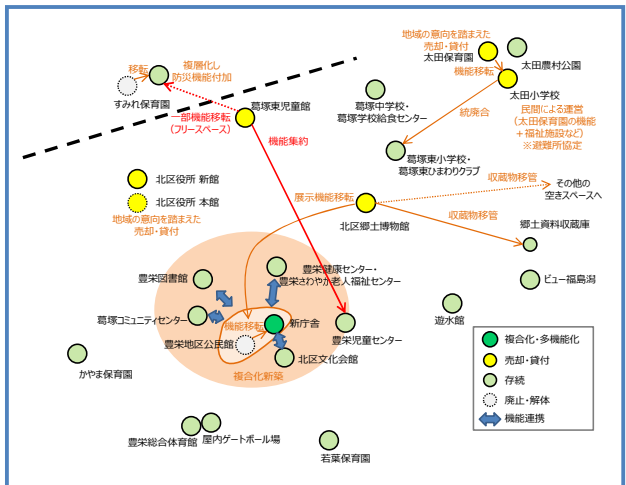
(行政コストの縮減と効率化を重視した案)  
 ※A~C案との比較検討のための仮案です。

- 新庁舎以外は市による新たな施設整備は行わないで維持のための改修のみ
- 現区役所と太田小学校は売却・貸付
- 遊水館は売却・民営化し、博物館は郷土資料収蔵庫やビュー福島潟などへ機能移転
- 将来的に保育園は民間施設で保育需要を吸収し、廃園(民間保育園に移行)

### 物差案 ② 現状維持案

(特に今は対策をせず、現状のままとする案)  
 ※A~C案との比較検討のための仮案です。

- 新庁舎以外は市による新たな施設整備は行わないで維持のための改修のみ
- 現区役所と太田小学校は売却・貸付



案の概要
<p>【特徴(長所)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化したすみれ保育園の環境改善を図る。(避難所機能を強化)</li> <li>・太田小学校に民間保育園+福祉施設を誘致し、福祉機能の拡充を図る。(事業者との協定により避難所機能を確保)</li> <li>・公民館機能と博物館の展示機能が新庁舎に複合化され、コミュニティセンター、文化会館、図書館や健康センターとの連携により、一か所に多様なサービス機能を集約でき、相乗効果が期待できる。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すみれ保育園を更新するために多額のコストが生じる。(新規敷地購入もしくは隣接公園と用地交換)</li> <li>・太田小学校の廃止後の活用は地元意向に沿った事業者を探す必要がある。</li> <li>・コミセンの設備面など使い勝手の課題はそのままとなる可能性あり。</li> <li>・類似の貸館施設が重複する。</li> </ul>

案の概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児数減少時に近隣の民間施設で保育需要を吸収し、廃園(各保育園)</li> <li>・豊栄コミュニティセンターと豊栄公民館は、北区文化会館と豊栄健康センター・豊栄さわやか老人福祉センターを貸館施設として兼用利用し、廃止(コミ協事務所は周辺施設に別途確保)</li> </ul> <p>【特徴(長所)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大幅なコスト削減を実現でき、市民の負担が軽減される。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティの活動や余暇活動の在り方に影響が大きい。</li> </ul>

案の概要
<p>【特徴(長所)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に建替えが決定している現区役所、統合が予定されている太田小学校以外の施設は、現状の配置・機能が当面の間は継続される。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決の狙いの達成に寄与できない。</li> <li>・コストを削減できない。</li> </ul>

(注意) 第4回 地域の公共施設のこれからを考えるワークショップ開催時点での事務局作成の評価(案)であり、  
 確定しているものではありません。今後のワークショップの議論等により、変更となります。

■評価(案)の作成

・評価は物差案②(現状のまま)と相対比較を行うことで分析する。各項目ごとに物差案②と比較し、下記のように判定する。

(◎:現状と比較し向上が見込まれる ○:現状維持もしくは一長一短 △:現状より低下)

課題解決の狙い	評価軸	修正A案	修正B案	修正B案の変形型	修正C案	物差案①	物差案②
①過度な財政負担が将来世代に残らない (物差案②に比べ最もコスト減となるものを◎とする。)	●コストを長期的(50年間)に、どの程度削減できるか	【判定:○】 ・物差案②よりコスト減  ・費用削減効果 【▲17億円】	【判定:△】 ・物差案②よりコスト増  ・費用削減効果 【+5億円】	【判定:○】 ・物差案②よりコスト減  ・費用削減効果 【▲16億円】	【判定:◎】 ・最もコスト減(物差案①を除く)  ・費用削減効果 【▲53億円】	【判定:◎】 ・最もコスト減  ・費用削減効果 【▲221億円】	・比較基準  ・費用削減効果 【±0億円】
②空いた土地や既存の建物の有効利用、利用率を高める工夫、利便性向上を図る	●既存建物の有効活用方策は何か ●再配置前後で利便性はどのように変化するか	【判定:◎】 ・多機能化・複合化(博物館、公民館、コミセン、多世代交流機能)が図られた新庁舎が整備され集客性が高まる。 ・フンストップサービスの実現による利便性向上、相乗効果による利用率向上が期待。 ・地域の意向を踏まえた現区役所跡地や太田小跡地の活用が期待。	【判定:○】 ・多機能化・複合化(博物館、公民館)が図られた新庁舎が整備される。 ・現区役所新館がコミセンに転用されるが、転用する機能がコミセンだけでは余剰スペースが生じる。 ・貸館機能が分散配置となるため、利用率が現状と変わらない可能性がある。 ・現区役所新館と太田小は市が所有し続けることとなり、売却できない。	【判定:○】 ・多機能化・複合化(博物館、公民館の大講堂)が図られた新庁舎が整備される。 ・現区役所新館がコミセン及び公民館機能を有する施設に転用されコミュニティ拠点が集約化される。 ・現区役所新館と太田小は市が所有し続けることとなり、売却できない。	【判定:○】 ・多機能化・複合化(博物館、公民館)が図られた新庁舎が整備される。 ・貸館機能が分散配置となるため、利用率が現状と変わらない可能性がある。 ・地域の意向を踏まえた現区役所跡地や太田小跡地の活用が期待。	【判定:△】 ・順次施設が廃止となるため、利便性低下が懸念。	・現状での課題解決に向けた取組は先送りされる。
③子育ての環境を整え地域の魅力を高める	●新たに実現する子育て支援機能は何か	【判定:○】 ・新庁舎に子育て世代も集える多世代交流機能を設け、児童館機能は維持される。 ・葛塚東児童館が機能集約により廃止となる。	【判定:○】 ・現状の配置とほぼ変化はない。	【判定:◎】 ・すみれ保育園の機能強化。 ・すみれ保育園とフリースペースとの連携可能性あり。 ・葛塚東児童館が機能集約により廃止となる。	【判定:◎】 ・すみれ保育園の機能強化。 ・すみれ保育園とフリースペースとの連携可能性あり。 ・葛塚東児童館が機能集約により廃止となる。	【判定:△】 ・順次施設が廃止となるため、機能低下が懸念。	・現状のまま
④若者・高齢者・障がい者の居場所をつくり地域を活性化させる	●新たに提供される若者の居場所はどこか ●高齢者・障がい者の居場所はどこか	【判定:◎】 ・新庁舎に若者・高齢者・障がい者も含め気軽に集える機能を設ける。 ・新庁舎の交流機能と健康センター・老人福祉センター、図書館との連携可能性あり	【判定:◎】 ・新庁舎及び北区役所新館に若者・高齢者・障がい者も含め気軽に集える機能を設ける。 ・新庁舎の交流機能と健康センター・老人福祉センター、図書館との連携可能性あり。	【判定:◎】 ・現区役所新館にコミセンと公民館機能が集約化され、若者・高齢者・障がい者も含め気軽に集える機能を設ける。	【判定:△】 ・新庁舎に若者・高齢者・障がい者も含め気軽に集える機能を設ける。 ・新庁舎の交流機能と健康センター・老人福祉センター、図書館との連携可能性あり	【判定:△】 ・順次施設が廃止となるため、地域衰退が懸念。	・現状のまま
⑤地域のまとまり一体感を形成する	●地域の活動が活性化するか ●人が集まるスペースや施設が確保されるか	【判定:◎】 ・コミュニティ機能が集約・複合化された新庁舎が地域の拠点施設となることで一体感が醸成される。	【判定:○】 ・コミュニティ系施設の配置が分散するため、現状以上の一体感は生まれない可能性がある。	【判定:◎】 ・コミュニティ機能が集約・複合化された現区役所新館が地域の拠点施設となることで一体感が醸成される。	【判定:○】 ・コミュニティ系施設の建物が別棟なため、現状以上の一体感は生まれない可能性がある。	【判定:△】 ・順次施設が廃止となるため、地域のまとまりや一体感の低下が懸念。	・現状のまま
⑥災害に強く安全な地域をつくる	●現状で提供されている避難所機能が再配置後に低下しないか	【判定:○】 ・太田小学校廃止後も避難所機能は維持される。(事業者との協定による)	【判定:○】 ・太田小学校廃止後も市所有施設として避難所機能は維持される。	【判定:◎】 ・太田小学校廃止後も市所有施設として避難所機能は維持される。 ・すみれ保育園が複層化され防災機能が強化される。	【判定:◎】 ・太田小学校廃止後も避難所機能は維持される。(事業者との協定による) ・すみれ保育園が複層化され防災機能が強化される。	【判定:△】 ・太田小学校廃止後は避難所として使用不可。	・現状のまま
⑦アクセスしやすい公共施設配置とする	●従前よりもアクセス性が高まるか(駅からの距離)	【判定:○】 ・現状と大きく状況は変化しない。	【判定:◎】 ・コミセンが現区役所新館の位置になるため、駅・市街地から近くなる。	【判定:◎】 ・コミュニティ拠点が現区役所新館の位置になるため、駅・市街地から近くなる。	【判定:△】 ・現状と大きく状況は変化しない。	【判定:△】 ・順次施設が廃止となるため、アクセス性低下が懸念。	・現状のまま



(注意) 第4回 地域の公共施設のこれからを考えるワークショップ開催時点での事務局作成の評価(案)であり、  
 確定しているものではありません。今後のワークショップの議論等により、変更となります。

■ コスト比較表

多機能化・複合化にあたっては、初期投資が発生しますが、中長期では、面積縮減による改修  
 改築費用の抑制や、多機能化による光熱水費や人件費などの抑制が可能で、コスト削減の効果が大き  
 くなります。そのため、中長期で比較することが重要です。

◆対策案のコスト比較表(50年間)

(単位:億円)

		修正A	修正B	修正B 変形	修正C	物差①	物差② (ベース)
10年間	改修改築	52	55	53	51	27	49
	維持運営	280	281	279	273	270	282
	計	332	336	331	324	297	331
20年間	改修改築	119	128	126	116	89	116
	維持運営	545	547	541	530	519	551
	計	664	676	667	646	607	667
30年間	改修改築	158	169	162	152	117	165
	維持運営	799	803	794	778	735	807
	計	957	972	956	931	852	972
40年間	改修改築	176	189	183	173	131	182
	維持運営	1,051	1,056	1,045	1,025	943	1,061
	計	1,227	1,245	1,228	1,198	1,075	1,242
50年間	改修改築	273	289	282	269	219	279
	維持運営	1,297	1,303	1,290	1,266	1,148	1,309
	計	1,570	1,592	1,572	1,535	1,367	1,588
削減効果 (物差②との差)		▲ 17	5	▲ 16	▲ 53	▲ 221	

◆対策案のコスト削減効果(50年間累計)

(単位:億円)

	修正A	修正B	修正B 変形	修正C	物差①	物差② (ベース)
改修改築	273	289	282	269	219	279
維持運営	1,297	1,303	1,290	1,266	1,148	1,309
合計	1570	1592	1572	1535	1367	1588
削減効果 (物差②との差)	▲ 17	5	▲ 16	▲ 53	▲ 221	

◆コスト削減効果(A~Cと物差②との差)の内訳

(単位:億円)

内訳	修正A	修正B	修正B 変形	修正C	摘要
新庁舎	56	43	15	43	A案:面積大、公民館機能→コスト高 B変形案:面積小→コスト低
現庁舎	0	18	29	0	B変形案:公民館機能→人件費高
現コミセン	▲ 9	▲ 9	▲ 9	0	
葛塚東児童館	▲ 6	0	▲ 6	▲ 6	
太田小	0	12	12	0	B案・B変形案:市で維持→コスト高
太田保育園	0	0	0	▲ 33	C案:人件費削減による効果大
すみれ保育園	0	0	2	2	B変形案・C案:面積大→コスト高
現公民館			▲ 36		
郷土博物館			▲ 23		
計	▲ 17	5	▲ 16	▲ 53	C案が最もコスト削減効果が高い

コストの算出方法

【改修・改築費用】

- ・施設の再配置を伴うものは、平成33年度に費用を計上
- ・その他の改修・改築は、想定改修(改築)時期に計上(改築時は既存の面積の80%に減築)
- ・すでに改修時期を超えている施設は、平成30年度に改修費用を計上(廃止する施設を除く)

【維持運営費用】

- ・施設にかかる費用(光熱水費など)、事業運営にかかる費用(事業委託費など)、人件費、指定管理料などを、平成27年度実績をもとに計上
- ・施設の再配置や改築などにより、現在と異なる形や面積で配置されるものは、延床面積に比例する形で費用を計上(事業運営にかかる費用は、サービス維持の観点から面積減が発生しても一定とする)

※コストは試算であり、今後変更する可能性があります。

## 地域の公共施設のこれからを考えるワークショップ（葛塚地域） 第4回ワークショップの結果概要（案）（新庁舎に係るものを抜粋）

2017年1月21日（土） 豊栄地区公民館

### 【新庁舎に複合する施設・機能】

施設を分散させるよりも集中させた方がワンストップで用事が足せるので、新庁舎に多くの機能を複合させ、利便性を高めるのは良いことだ。

いろいろな施設が複合されるとコミュニティセンターや公民館のスペースが十分確保できるのか心配だ。スペースが確保できるか検証し、これまで同様もしくは拡充される方向で考えてほしい。

コミュニティセンターや公民館を新庁舎に入れると、これまで同様の面積が確保できないことに加え、不便になる、市の行事や会議優先で使われてしまう、管理運営の独自性が損なわれるなどの問題が発生する可能性があると思うので分離してほしい。

今後高齢者が増えることを考えると、コミュニティセンターと公民館は駅からのアクセスが便利な新館に移す方が良い。

新庁舎に施設が集中してしまうとこれまでとは人の流れが変わり、現庁舎周辺が廃れてしまうのではないかと心配だ。なんでもかんでも複合するのではなく、現庁舎と新庁舎とのバランスを踏まえて複合する機能を検討すべきだろう。

多世代交流は地域密着型の活動だと思うので、新庁舎に入れる機能として必要なのか疑問だ。

多くの世代が新庁舎に集うと共に、新庁舎周辺の児童センターや図書館などとの相乗効果を生み、利用者の利便性を向上させることを考えると、子育て支援センターの様な親子連れを対象とした施設を複合するのが良いのではないか。

郷土博物館は今あまり利用されていないので、人の集まる新庁舎に展示機能を移せば訪れる人が増え、学習の場、展示の場として有効活用できるのではないか。

既存の公共施設の有効活用や民間建物の活用などによってコミュニティ施設の充実は図れると思うので、新庁舎には庁舎機能のみを導入してコンパクト化してはどうか。

# ワークショップ以外のコミュニケーションの状況と寄せられた意見

## ● コミュニケーション

「地域別実行計画」の検討では、地域の皆さんとさまざまなコミュニケーションを進めていきます。

### ・ オープンハウス（OH）（パネル展示型説明会）

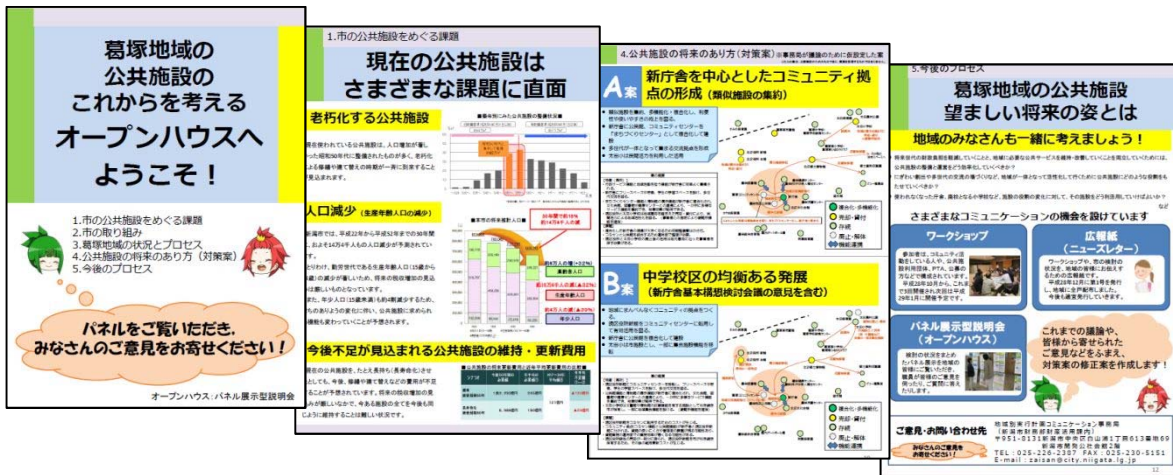
公共施設などで検討の状況を示したパネルを展示し、集まれた地域の皆様に詳しい状況をお伝えします

## ● オープンハウス（パネル展示型説明会）の実施状況

### 第1回オープンハウス

- ・ 開催：平成27年12月26日、27日
- ・ 場所：北区役所（26日）、豊栄地区公民館（27日）
- ・ 方法：パネル展示（12枚）、職員からの説明、意見聴取
- ・ 意見提出者数：25人

オープンハウスのパネル（抜粋）



## 寄せられた意見（オープンハウス）（新庁舎に係るものを抜粋）

### <公共施設の課題>

- ・課題や課題解決のねらい（財政負担を残さない）などはよく理解できる。
- ・北区郷土博物館は以前子供たちが使っていたが、あまり利用されていないので、新庁舎に展示機能が移るのはよいと思う。
- ・葛塚コミュニティセンターは豊栄地区公民館があれば不要だと思う。葛塚コミュニティセンターはあまり使われていないと思う。

### <新区役所について>

- ・新庁舎の位置は今の区役所とほとんど変わらないので特に困らない。
- ・新区役所整備にあたっては駐車場を確保してほしい。
- ・区役所が移転することについては特に意見はない。

### <跡地活用について>

- ・施設跡地は民間に活用してもらえるとよい。
- ・現区役所は民間に使ってもらうのもよい。
- ・区役所跡地の活用については特に意見はない。

### <公共施設に対する提案・要望>

- ・集約化・複合化することはよいことだと思う。
- ・公共施設の統合、複合化は便利になってよいと思う。
- ・施設が1か所に集まるのはよい。
- ・施設を集める複合化は便利になり、よいことだと思うが、避難所は地域に点在していた方がよいと思う。難しい問題だと思う。
- ・施設が複合化されれば便利になるし、雨風も気にしなくてよくなると思うのでよい。
- ・健康センターや図書館に新庁舎から雨に濡れずに行けるとよい。
- ・複合化した方が天気のことなどを考えるとよい。
- ・施設を新庁舎に複合化させると使いやすくなってよいかもしれない。（豊栄地区公民館や葛塚コミュニティセンターなど）
- ・郷土博物館の展示機能が新庁舎に入るのはよいと思う。
- ・新庁舎に豊栄地区公民館や葛塚コミュニティセンターが複合化されるのはよいような気がする。
- ・複合施設になるとどの場所に何があるのか年寄りにはわかりにくくなるので、案内表示などわかりやすく工夫してほしい。

- ・現在の区役所新館を葛塚コミュニティセンターにするのもよいと思うが、お金をかけすぎないようにすべき。考え方としては葛塚コミュニティセンターと豊栄公民館を新庁舎に入れる案もありだと思う。実際に進める際には公民館利用者が困らないようにすべき。
- ・基本的には地域のコミュニティがなくなるようなことには賛成できないが、少子化の中では仕方のない面もあると思う。区役所を新築するに際して様々な機能を持たせることは合理的ではあると思うが、各地区に気軽に集まれる公共施設を一定程度残す必要はあると思う。葛塚コミュニティセンターは区役所新館部分の活用がベターかと思う。(調理室機能を付けてほしい。)
- ・公共施設利用の観点から社会教育施設等とのかねあいで一部地域に集中する必要があるのかと思っている。住民の使いやすさを優先に位置決めを考えていただきたいと思う。社会教育施設、館の不足は今に始まったことではないが、多くの方々が気軽に活用できる施設建設が必要と考える。
- ・子育て支援も大切だと思う。
- ・特に子育て支援重視で考えてほしい。人口減少はなんとかしなければいけない。自分を含め高齢者はもう先が短い。
- ・いろいろお金がかかることだから難しい問題だ。
- ・お金をかけず、効率的に施設は整備、維持してほしい。
- ・お金がかかることばかりなので、施設にはお金をかけないように進めてもらいたい。
- ・施設にはお金(税金)をあまりかけないようにしてもらえればよい。
- ・建物はお金がかからない方がよい。
- ・今の北区役所の窓口対応はとてもよいので、新庁舎になっても継続してもらいたい。